

# どのような学校を構想しますか

チーム学習



04-1のキーワードを発想法で整理し、学校を構想します

チーム( ) 記入者氏名( ) 記入日: 月 日

チームで構想する学校がどのようなテーマで取り組むのか、それを解決するためには具体的にどのような条件が必要なのかを以下の項目に従って整理します。このとき発想法を用いてみましょう。スペースが十分でないときは他の用紙に書いても構いません。

あなたのチームの学校名 ( )  
 校種(小学校, 中学校, 高校, 中高一貫校など) ( )

## 学校のコンセプト

私たちは、現在の教育にみられる ( 項目ア ) といった問題が、  
 2020年には( 項目イ ) といった状態に発展していると考えるので、  
 喩(たと)えるなら( 項目ウ ) のような学校を構想します。  
 具体的には、学校に( 項目エ ) といった特色を持たせることによって問題の解決を図ります。

上記のカッコの内容は、以下にある項目に沿って考えましょう。

項目ア あなたのチームの学校が解決しようとする主な教育問題(1つ~2つに絞る)

---



---

項目イ あなたのチームが予測する2020年の学校・子ども・教育問題

学校・・

子ども・・

教育問題・・

---

項目ウ 学校のメタファー(喩え)

あなたのチームの学校のイメージを一言で喩(たと)えるとしたら、次の異なる3タイプのうちのどのメタファー(喩え)に近いですか。メタファーはあなたのチームの学校観を方向づけるのに役立ちます。

メタファー1 : 学校は「デパート」のようなものである。

ニーズ(学習目的)をもった顧客(学習者)が高品質の商品(学習教材)を求めてくる。店員(教師)は顧客(学習者)のニーズ(学習の目的)と予算(制約)に合わせて、商品(学習教材)を薦める。店員(教師)はどこまでも、顧客(学習者)の購買意欲(学習意欲)を高めるために、行動のシミュレーションに基づいてディスプレイを考えたり、ニーズを追究するべくマーケティング調査をしたりする。

